

公表

事業所における自己評価総括表

○事業所名	福岡市立西部療育センター分園 すてっぷ南庄（保育所等訪問支援）		
○保護者評価実施期間	令和6年度は保育所等訪問支援の利用がなかったため、事業所における自己評価のみを行う。		
○保護者評価有効回答数	（ ）		
○従業者評価実施期間	R6年12月2日 ～ R6年12月13日		
○従業者評価有効回答数	(対象者数)	3	(回答者数) 3
○訪問先施設評価実施期間	令和6年度は保育所等訪問支援の利用がなかったため、事業所における自己評価のみを行う。		
○訪問先施設評価有効回答数	（ ）		
○事業者向け自己評価表作成日	R6年12月24日		

○ 分析結果

	事業所の強み（※）だと思われること ※より強化・充実を図ることが期待されること	工夫していることや意識的に行っている取組等	さらに充実を図るための取組等
1	西部療育センターとの連携	<ul style="list-style-type: none"> 西部療育センターと連携し、情報を共有しながら、児童発達支援センターの入園保留児の受入れ、幼稚園・保育園に通いながら療育を必要とする子どもの受入れを行っている。 西部療育センターの心理士、ケースワーカー、訓練士等による保護者向け学習会を実施している。 	西部療育センターで実施する職員研修等を受講する機会を増やし、職員の専門性を向上させ、増大する療育ニーズに対応する。
2	幼稚園・保育園との連携	幼稚園・保育園等の母集団との連携を取るため、希望する園からの療育の見学の受入を行っている。	通園児や保護者のニーズや困り感に応じ、適時園との連携を行う。
3			

	事業所の弱み（※）だと思われること ※事業所の課題や改善が必要だと思われること	事業所として考えている課題の要因等	改善に向けて必要な取組や工夫が必要な点等
1	他事業所との連携強化、情報共有	複数の事業所を併せて利用する子どもへの対応	事業所間で子どもの特性や必要な支援の共通認識を持ち、支援内容等についての情報共有を図る必要がある。
2			
3			